

# 1 内申重視校と学力検査重視校ではどんなタイプの受験生が有利？

1次選考で、「内申重視」の場合と、「学力検査重視」の場合で、合格・不合格はどのように違ってくるのかを、**ゆいさん**と**しょうた君**に登場してもらって、調べてみることにしましょう。

## 内申重視か学力検査重視かによる数値S1での合格者の違い

・タイプの違う **ゆいさん** と **しょうた君** の得点は下の通りです。内申・学力検査・面接の点数は100点満点に換えるために計算し直したものです。

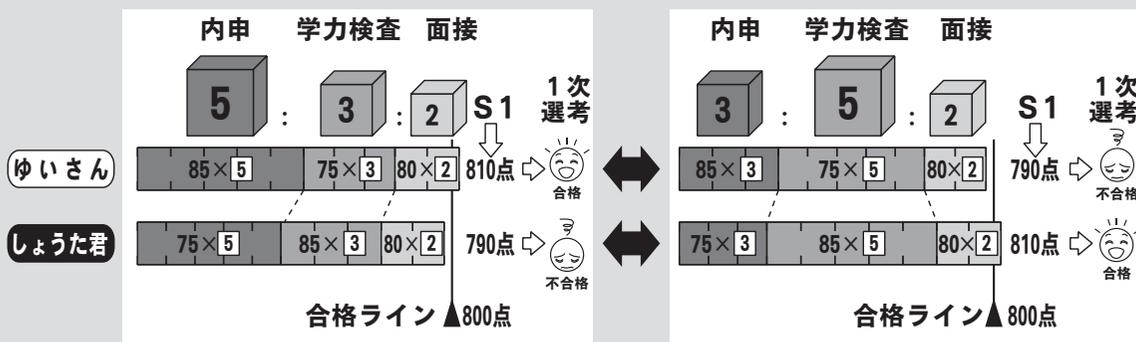
詳しくは p39 「数値Sの求め方！」

ゆいさん	(内申は高いが得点力に不安があるタイプ)	内申◎	学力検査△	▶	内申85点	学力検査75点	面接80点	(しょうた君と同じ)
	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	
しょうた君	(内申は低い得点力に自信があるタイプ)	内申△	学力検査◎	▶	内申75点	学力検査85点	面接80点	(ゆいさんと同じ)

実際には各項目を100点満点に計算し直すときに小数第3位を四捨五入した数値を使いますが、ここでは整数で表示しました

## ・内申重視校と学力重視校を受けたときの合計点S1の違い

●内申重視校(合格ラインが800点のとき) ↔ ●学力重視校(合格ラインが800点のとき)



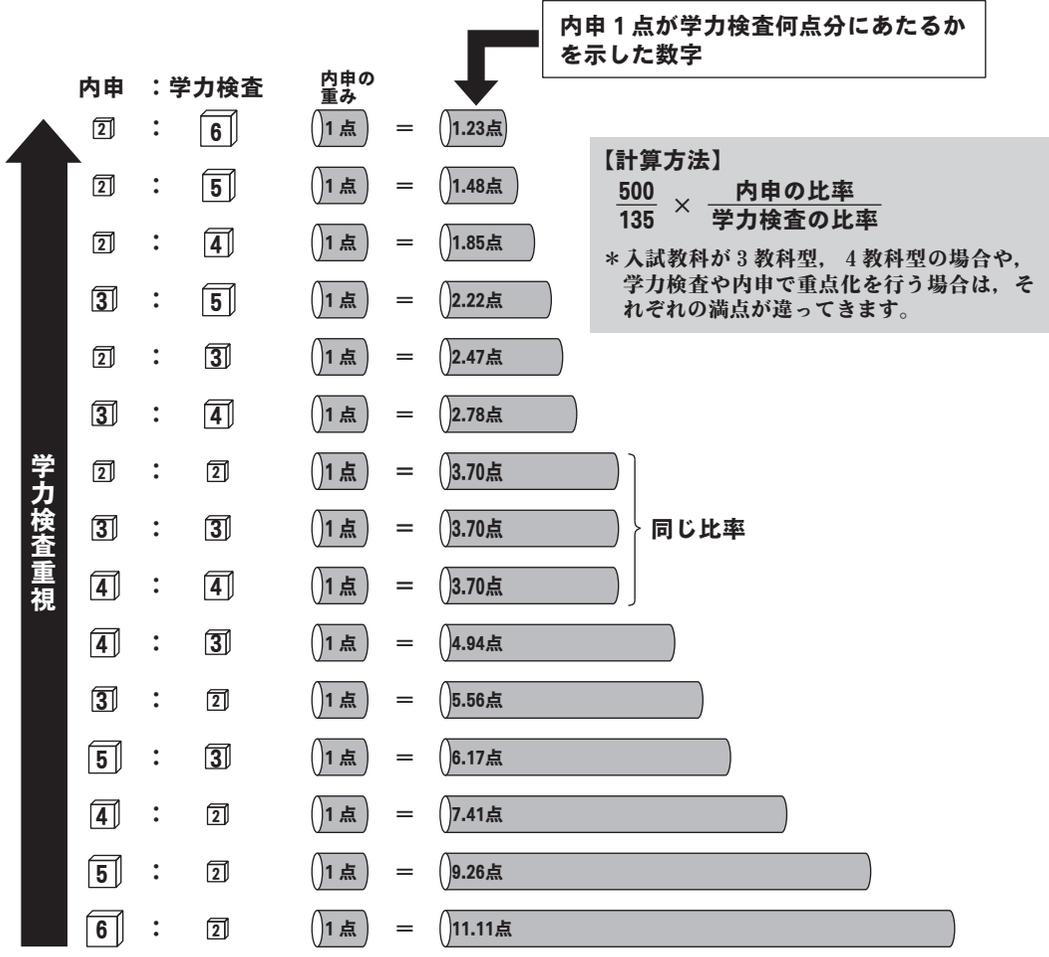
👍 内申重視校も学力重視校も合格ラインは同じ800点。しかし、内申重視校と学力重視校では自分の合計点が変わるため、合格・不合格に逆転が起こる。

内申重視校では内申の得点が高い **ゆいさん** が合格しやすく、学力重視校では学力検査が高い **しょうた君** が合格しやすいことが具体的にわかる。

## 2 内申の重みはどれくらい？

内申1点の重みは、学力検査の比率で1.23~11.11まで変わる

### 内申1点の重み



👍 内申10点分を学力検査でばん回するには…

「内申：学力検査」=「2：6」の学校では、学力検査で12点(10×1.23≒12)とればよい。

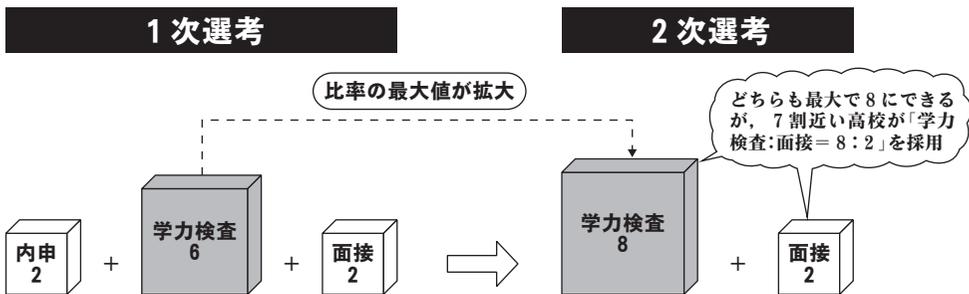
⇒ 学力検査重視の比率なら、十分にばん回できる。

「内申：学力検査」=「6：2」の学校では、学力検査で111点(10×11.11≒111)とらなければならない。

⇒ 内申重視の比率では、ばん回がかなり難しい。

### 3 2次選考で重視されるのは？

内申が使われず、多くの高校で学力検査の比率が高くなっている



1次⇒2次では、選抜資料で比率の最大値が **6** ⇒ **8** に拡大

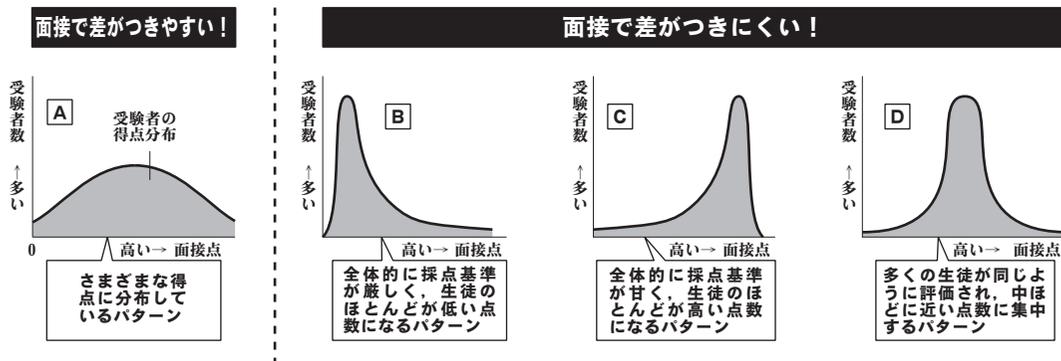
多くの高校で、面接に自信がある生徒より、得点力のある生徒のほうが有利！

### 4 面接での受験者の得点分布はどのようになる？

面接の点数をつける方法は高校によりさまざま

#### 面接で差がつきやすい得点分布、差がつきにくい得点分布

面接は、どのような方法で点数をつけるかが高校によって違うため、自分がどの程度得点できるのか判断しにくい選抜資料といえます。各高校の点数をつける方法によって、面接の得点分布（受験者の分布のしかた）は次のようなケースに分けられると考えられます。



面接で差がつきやすい高校は、「学力検査・内申が低めでも合格」「逆に高めでも不合格」ということが起こりやすい！

面接で差がつきにくい高校は、学力検査・内申だけで合否が決まりやすい！